

2026 年 7 月 29 日

お取引先各位

テラサット・ジャパン株式会社

令和 8 年熊本地震に関する VRS 補正データ配信における今後の対応について (第一報)

拝啓

この度の熊本地震で被害を受けられた皆様に謹んでお見舞い申し上げます。

平素は弊社をお引き立て賜り、誠にありがとうございます。

昨日発生しました令和 8 年熊本地震に関する当社の VRS 補正データ配信における今後の対応についてお知らせいたします。

なお、状況によっては変更となる可能性がありますので、その際には改めてご案内いたします。

お客さまにはご不便をお掛けいたしますが、何卒ご理解のほどお願い申し上げます。

敬具

記

1. 国土地理院の発表について

7 月 29 日夕刻、国土地理院ウェブサイトにおいて、「熊本地震に伴う基準点成果の公表停止について」の発表がありました。地殻変動が観測されたため、震源周辺地域に位置する基本基準点の測量成果の公表停止を予定しているとのことでした。詳細は国土地理院ウェブサイト (<https://www.gsi.go.jp>) をご確認ください。

2. 当該地域の配信における弊社対応

弊社の対応としまして、国土地理院による測量成果の公表停止が行われるまでは、従前どおり、当該地域の電子基準点の情報を含めた配信を行います。国土地理院より成果が公表停止になりましたら、メンテナンスを行い、以下のように対応いたします。

- VRS 補正データ配信：成果停止電子基準点を VRS の計算から省いて配信を行います。
施工等でご使用になる際には、必ずローカライゼーション等を行い、現地座標との整合性を図っていただきますよう、お願いいたします。
- MultiStation 方式（電子基準点からの RTK）：成果停止電子基準点も指定可能です。
※ MultiStation 方式は電子基準点と観測点のベクトルでの観測であり、成果改定後補正をかけていただくことにより、ほぼ正しい観測になると考えられます。MultiStation 方式で観測される際は、必ず電子基準点の指定ができるシステムをご利用いただき、成果改定後は補正計算をかけていただけますよう、お願いいたします。

以上